

各部署で気候危機対策と権利保障を

認定



ネット・社民の会
岸田 めぐみ

記録的猛暑への対策を

物価高騰がとまりません。市民生活を支えるため、11回の補正予算が組まれました。見える形で行うことは大切なやり方だと考えているので、これからも議会の審議を得るように努めてください。また異常気象と言える暑さの原因となるCO₂について、数値で示せる取組みでは計算上で約4,846t削減しました。今後は各所管が主体的に考え、できる適応策を実施することを求めます。

子ども参画でより良いまちへ

本市がうたう「こどもまんなか」とは、子どもの意見や発信内容を施策に反映することやフィードバックすること、またおとなと同じ市民として説明を受けることが求められます。それが条例に基づく子どもの権利です。全庁で積極的な子どもたちとの関わりを要望します。我が会派では予算は否決しましたが、所管が予算審議で指摘したことを受け止め取組んできたことを確認できたため、決算は認定といたします。

子育て世代が子育てしやすいまちへ

認定



あすたま・女性の力
中島 律子

令和6年10月より所得制限撤廃による児童手当の拡充が行われ、支給期間が高校生まで延長となり、第3子の支給額は月3万円に増額としました。また、令和6年4月から市内の小中学校の児童生徒の学校給食を無償化とし、物価高騰により多くの市民が食費や光熱費を節約するな

どの工夫を余儀なくされる中、子育て世帯への生活に直結する支援を迅速に実施したことは高く評価します。

今後は、将来予定されている大型公共施設の更新や改修等が控えており、事業の統廃合や仕組みの見直し等、さらなる健全な財政運営を期待します。

災害に必要な給食センターと病院の今後

認定



青空りっけん
しらた 満

審議では、たま広報・議会だよりの全戸配布数相違や八ヶ岳少年自然の家の今後、尾根幹線沿道・旧統一教会の課題等を確認しました。特に学校給食センター建替えと日本医科大学多摩永山病院の進め方は、ニュータウン再生と市民生活維持向上に不可欠な事業です。より迅速で積極的な推進を要望しました。

将来を見据えた行財政の構築を

認定



多摩みらいの会
しのづか 元

今後増加傾向にある義務的経費、多様化する市民ニーズに対応するためには、さらなる行財政改革と歳入増への取組みが欠かせません。未利用地などの利活用や、多摩ニュータウン再生の具体化による、まちの活性化と新たな産業と人口の流入を図るべきです。

熱中症には優先的な対策が急務

認定



多摩の風
折戸 小夜子

国は事業者に対して熱中症対策を罰則付きで義務化しました。学校給食配膳室の大多数がエアコン未設置で扇風機やアイスベストの使用だけの作業、現場は過酷な環境です。早急な対策を要望します。公共交通の拠点である多摩センター駅のバス停8番での西日対策は多くの声、改善を要望します。

入札不調と公共施設改修への影響は

認定



日本維新の会
藤條 たかゆき

将来的な建設コストの上昇や施工業者の確保困難という構造的課題を直視し、アセットマネジメント計画への影響を見据え発注体制の柔軟性を図っていく必要があります。「持続可能な公共施設整備」への不断の見直しと改革の継続を強く求めました。

あなたの写真、多摩市議会だよりに
載せてみませんか？

表紙写真 募集中！



多摩市公式ホームページにて、
「議会だより表紙写真」で検索



議会だより表紙写真

検索

スマホで撮った写真も大歓迎！
みなさんの応募お待ちしております。



「終わりゆく夏、始まりの秋」
撮影者：りゅうせい さん(市内在学)
撮影場所：永山南公園